

科目「情報技術基礎」学習評価案

学科・学年	環境化学科1年	科目名	情報技術基礎 新訂版	単位数/授業数	2単位/週2時間
教科書	情報技術基礎	出版社	実教出版(工業385)	授業形態	一斉授業
副教材	自作ワークシートほか	使用教室	図書室	指導体制	1名

1 育成すべき資質能力

- ・自ら学ぶ力
- ・課題を科学的な根拠に基づき対応し解決する力

2 単元名

第3章 プログラミングの基礎

3 単元の目標

順次・選択・繰り返しの三つの基本的な流れ図と構造化プログラムの意義について理解させる。

4 単元の評価基準

A 知識・技術	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
・アルゴリズムを考えて、流れ図を作成する技能を習得している。	・最適なプログラムを記述するために必要なアルゴリズムを考えて流れ図として表現し、他者に発表することができる。	・問題解決の処理手順であるアルゴリズムに興味を持ち、他者と協働し、主体的かつ意欲的に取り組むことができる。

5 本日の評価基準

A 知識・技能	B 思考・判断・表現	C 主体的に学習に取り組む態度
	・例題3-5の前判定と後判定のアルゴリズムをjam boardを活用し協働する。 ・流れ図の作成の過程を他者と共有することで流れ図の作成の過程を考察することができる。	・例題を解決するために他者と協働し、主体的かつ意欲的に取り組むことができる。

6 授業の評価計画

時間	評価基準		評価の方法	指導の方法	学習活動の記録	指導の手立て
	観点					
0				・クラスルームの課題の提出方法 ・google フォームの使い方 ・jam boardの共有と使用方法の復習		・前回の操作方法の復習のスライド・動画を用意する。
	表現 [B]	・例題3-5の流れ図を作成することができる。		・jam boardによる例題3-5の協働(後判定) ・jam boardによる例題3-5の協働(前判定)		・個人で学習が進まない場合は、同席者と共有を図り進める。
	表現 [A]	・練習問題3-4①の流れ図を作成することができる。		・練習問題3-4		
40			・Jam boardのスライドの提出			
45	主体	・自己評価 ・メタ認知	・ポートフォリオ(アンケートの提出)			
50						